



国際ロータリー第2540地区

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

5月
2026 / vol.11

ロータリー特別月間 ● 5月

「青少年奉仕月間」

● 2~3	ガバナーメッセージ
● 4~6	米山奨学生オリエンテーション・ 交流会報告書
● 7	PELS 報告書
● 8~9	グローバル補助金奨学生からの 報告書
● 10	R財団寄付者一覧
● 11~12	新会員紹介
● 13	週報抜粋 / 週報発行状況
● 14	会員数

Rotary 
第2540地区

よいことのために
手を取り合おう

2025-26年度 ガバナー
桑山 明久

2025-26年度 国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツォ



国際ロータリー第2540地区
2025-2026年度ガバナー
桑山 明久
(本荘ロータリークラブ)

鳥海山は雪と岩のコントラスト模様が美しく、大地は緑に覆われ、山野は山藤やタニウツギなどが自分の時とばかり咲き誇る季節となりました。ロータリアンの皆様には、春の自然の勢いに負けず、ご清栄のこととお慶び申し上げます。

4月27日、28日、横浜市でクラブ活性化セミナーが開催されました。参加されました地区リーダーの皆様には感謝申し上げます。国際協議会の報告と、次期RI会長オラインカ・ハキーム・ババロラ氏からのテーマ「Create Lasting Impact」が紹介されました。現在、国際ロータリーは2つの大きな目標を掲げています。ポリオ根絶と会員増強の2つです。ポリオ根絶は、あと少しの状態が続いています。これを達成するための、私が考える最大の敵は「倦み、飽きること」です。「0にしなければ終わらない」。尾身茂先生の言葉を合言葉にして、皆様には引き続き御協力、御支援をお願いいたします。

もうひとつの会員増強については、既に皆様には御尽力いただいていることに感謝しなければなりません。今回のセミナーでは、退会防止に焦点が当てられ、寸劇あり、成功事例や、退会に至った事例などの報告あり、具体的な対策が示されました。ロータリーを楽しめていない会員、居場所が得られていない会員、一人で居ることの多い会員などに早く気が付くこと。退会者の多くが入会后2-3年以内であることから、早めに本人が居場所と感じられるクラブの役目に就けてもらうことが有効であること、孤立させない、声をかける。親睦会や地区の行事などには是非誘ってください。

今回のセミナーで驚いたことがありました。今回の付随プログラムの中に、ガバナーノミニードジグネートセミナーがあったことです。デジグネートはこれまで6月末までに指名を終えてRIに報告すればいいとされていましたが、これからは3月中に決定しておく方がいいのかもしれませんが。

5月は青少年奉仕月間です。五大奉仕の一つです。奉仕の内容は様々あります。青少年に教育の機会を保障する、安心して生活できる環境の整備、リーダーシップを育む、やがて青少年が引き継ぐ社会、世界、地球環境を少しでもマシなものにしていく。私たちロータリアンは、一人ではできなくても、手を取り合って取り組んでいきたいと思えます。

身近な青少年奉仕としてインターアクトクラブの提唱と支援があります。県内には6校にインターアクトクラブがあります。スポンサークラブとして絆を太くし協力しながら、成長と成果に関与していただきたいと思います。インターアクトの目的は、1) 国際理解、2) 奉仕、3) リーダーシップ、4) 国際交流、と聞きました。活発な活動に寄与できることを願っています。

青少年交換プログラムでは、鎌田乃歌さんが派遣留学生（OBS）としてUSAネブラスカ州国際ロータリー5650地区オマハロータリークラブがスポンサークラブとなり、高校生活を送っています。受け入れ留学生（IBS）として、同地区からYama Njie（ヤマ・ジャイ）さんが来秋し、秋田北クラブがスポンサークラブとなり、秋田での高校生活を楽しんでいます。東北多地区合同ウィンターキャンプ、スプリングキャンプに、金子雄司委員長の引率で参加し、いい思い出になったようです。スプリングキャンプでは、日本語スピーチコンテストで優秀賞を受賞されました。まもなく派遣期間が終了し、それぞれ帰国が近づいてきました。

残念ながら、私の年度の募集には応募が無く、次年度はOBS、IBS共にいないこととなります。私の努力不足を痛感しております。

最後にお読みくださった会員の皆様に感謝し、発行が遅れた原因はすべて私の怠慢、遅筆にあることとお詫びします。

第2540地区 米山奨学生オリエンテーション・歓迎会 実施報告

第2540地区米山記念奨学委員会

委員長 清水 俊 明(秋田西RC)



2026年4月25日土曜日、第2540地区米山記念奨学委員会主催により、新規奨学生およびカウンセラーを対象としたオリエンテーションならびに歓迎会を開催いたしました。

本年度は、継続奨学生2名、新規奨学生8名、計10名の奨学生を迎え、それぞれの世話クラブよりカウンセラーの皆様にもご参加いただきました。オリエンテーションでは、米山奨学事業の根幹である「国際理解と親善」「世界平和の推進」という理念を改めて共有するとともに、奨学生としての自覚と責任、そしてカウンセラーが果たすべき役割について丁寧に確認いたしました。単なる奨学金支給にとどまらず、人と人とのつながりを通じて価値を生み出す本事業の意義について、参加者全員

が理解を深める機会となりました。

続く交流会には、ガバナー、ガバナーエレクト、地区米山理事をはじめ、秋田大学、国際教養大学、県立大学の関係者の皆様、さらに各世話クラブの会長・幹事の皆様にもご臨席いただき、盛会のうちに執り行われました。会場では終始和やかな雰囲気のもと、奨学生とロータリアンとの交流が活発に行われ、今後の関係構築に向けた大変有意義な時間となりました。

米山奨学事業の価値は、奨学期間中のみならず、その後の人生において日本との絆をいかに育み続けるかにあると考えております。その意味において、今回のオリエンテーションと歓迎会は、奨学生にとって新たなスタートであると同時に、地区としての責任ある関わりの第一



歩でもあります。

今後は、奨学生一人ひとりが安心して
学業に専念できる環境づくりに努めると
ともに、カウンセラーおよび世話クラブ
との連携を一層強化し、さらには卒業後
も継続した関係を築くため、学友会との
連携や体制の整備にも取り組み、第
2540地区として、米山奨学事業を通じ
た国際理解と友好の輪を着実に広げていく所存です。引き続き、皆様のご理解とご支援を賜ります
ようお願い申し上げます。





2025-2026年度 会長エレクト・ラーニングセミナー(PELS) 開催報告書

次期地区副幹事 宮越 匡(大館RC)

開催日時 2026年4月18日(土) 13:00~
会場 プラザ杉の子(大館市)

会長エレクト・ラーニングセミナーは4月18日、大館市のプラザ杉の子で行われました。約100人が参加し、次年度の地区方針について説明を受けた後、会員拡大など重要課題を共有し、その方策について話し合いました。



グループセッション

はじめに桑山明久ガバナーが「トレーニング」から「ラーニング」にセミナーの名称が変更されたことを説明。「自ら探求していくことを期待します」と呼びかけました。このあと土館守ガバナーエレクトが登壇し、2026-2027年度のRIババロウ会長のメッセージを紹介し、「初心の感動を忘れず、地域と共に奉仕を実践しよう」の地区スローガンと7つの具体的な活動方針を説明しました。

佐藤和志・地区研修委員長、嶋田康子・次期成長戦略計画委員長、藤盛公之・次期会員拡大増強委員長、平澤孝夫・次期ロータリー財団委員長、渡部羊三・同副委員長、清水俊明・次期ロータリー米山記念奨学委員長、福原良英・次期地区財務委員長から、それぞれの活動方針や現況について説明がありました。

これらを受けグループセッションが行われ、会長エレクトと次期幹事は地区別の6グループに分かれ話し合い、また地区委員長とガバナー、ガバナーエレクト、パストガバナーらによるファシリテーター会議も開かれました。各グループからの報告では、新たな入会がある一方で高齢化などを要因に会員の減少が共通の課題として挙げられました。その対策として勧誘を前提としたオープン例会の開催やパンフレットの作成、家族会員の拡大、年会費の柔軟化や見直しについての提案がありました。

最後に桑山ガバナーから「問題はみんなで考え話し合い、生きがいを得られる集いとしてロータリーの良さを理解し、広くアピールしていきましょう」と講評をいただき、セミナーを終了しました。

引き続き行われた懇親会と2次会にも大勢が参加され、活発に情報交換しながら交流を深めていました。



本会議

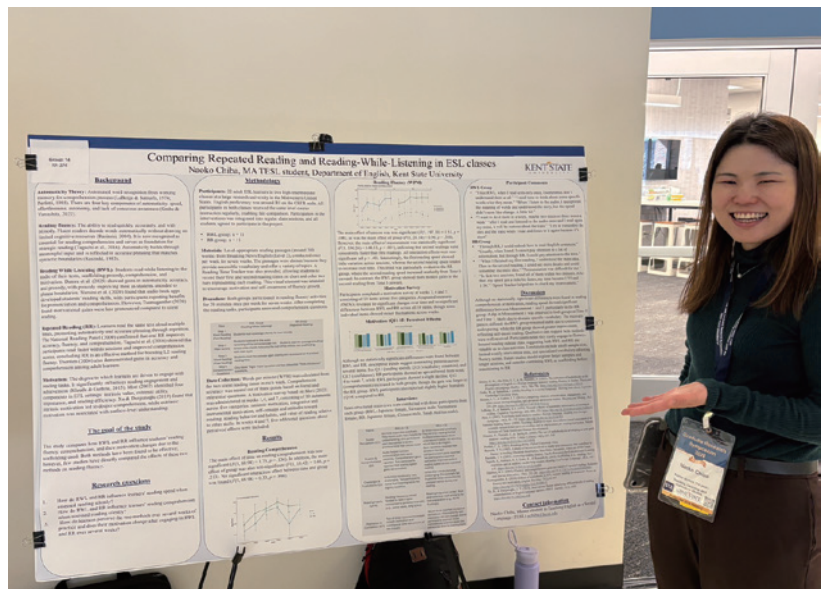
グローバル補助金奨学生からの報告書

2024-2025年度 グローバル奨学金奨学生
ケント州立大学大学院生 千葉 菜穂子

第2540地区の皆様へ

いつも温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。改めて、グローバル補助金奨学生として選んでいただきましたことに、深く御礼申し上げます。

昨年8月に日本を出発してから半年間、アメリカでの学業やボランティア活動など、日本では経験できない挑戦に満ちた日々を過ごしております。現在の活動状況を以下の通りご報告いたします。



大学で

1. 大学での挑戦

1月より、大学附属の語学学校にて、世界各国から来た留学生を対象に「英語の読み方」を指導する授業のアシスタントを担当しています。入学当初からの半年間、徹底的にスピーキング力を磨き、12月に無事合格を勝ち取ることができました。実際の教室で、多国籍な学生たちに英語で教える経験は、私にとって大きな自信となっています。

2. 研究活動と学会での発表

現在は「効率的な英語の読み方(速読力向上)」についての研究に注力しています。3月には学内のシンポジウムで発表を行いました。5月にはカナダのアルバータでも発表することになっております。10月、モントリオールで開催される国際的な学会での発表を現在応募しております。自分の研究が国際舞台で認められつつあることを嬉しく感じています。

3. イタリアでの教育実習と多様な学び

5月下旬からは、大学のプログラムでイタリアへ渡ります。現地の小学校や軍関連施設など、さまざまな現場で英語指導を行う「教育実習」に参加します。私の専攻コースからはわずか3名しか選ばれない貴重な機会ですので、世界基準の指導力を身につけてまいりたいと思います。

4. 難民・移民支援のボランティアとロータリーの精神

3月からは、地域社会でのボランティアとして、難民や移民の方々への英語指導に携わっています。生活背景が異なる方々への教育のあり方を研究することは、私の修士課程の最終テーマでもあります。この活動は、私がロータリーに掲げた「基本的教育と識字率の向上」という重点分野に直結するものです。ここで得た知見を、将来現場の教育改善に還元し、ロータリーのプロジェクトとして発展させていく決意です。

現在、多くの取り組みが同時に進行していますが、皆様からいただいたこの貴重な機会を糧に、一つひとつの経験を確認な成果へと結びつけられるよう、今後も一層の努力を続けてまいります。引き続き、温かく見守っていただけましたら幸いです。



sociolinguistics 授業の仲間

R財団寄付者一覧

●マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

大曲ロータリークラブ

岡田 登

(おかだ のぼる)

入会年月 1990年11月

2012-2013年度 幹事

湯沢ロータリークラブ

前田 貞一

(まえだ ていいち)

入会年月 1977年2月

1985-1986年度 クラブ幹事

1996-1997年度 クラブ会長

米山功労者マルチプル第3回



新 会 員 紹 介

NEW MEMBER INTRODUCTION

大曲ロータリークラブ

井 上 勝 子 (いのうえ かつこ)

入会月日 4月7日
勤 務 先 東日本旅客鉄道(株)大曲駅
役 職 駅長
職業分類
紹 介 者
ひとこと



大曲ロータリークラブ

伊 藤 恭 平 (いとう きょうへい)

入会月日 3月17日
勤 務 先 ソニー生命保険(株)
役 職
職業分類
紹 介 者 佐々木 彰
ひとこと



大曲ロータリークラブ

横 谷 俊 祐 (よこや としひろ)

入会月日 4月7日
勤 務 先 明治安田生命保険(相)
大曲営業所
役 職 営業所長
職業分類
紹 介 者 尾嶋 祐輔
ひとこと



大曲ロータリークラブ

櫻庭 悠 晃 (さくらば ゆうこう)

入会月日 4月7日
勤務先 北都銀行大曲支店
役職 支店長
職業分類
紹介者
ひとこと



大曲ロータリークラブ

三浦 ちひろ (みうら ちひろ)

入会月日 4月7日
勤務先 秋田魁新報社大曲支局
役職 支局長
職業分類
紹介者
ひとこと



湯沢ロータリークラブ

古関 幸 博 (こせき ゆきひろ)

入会月日 4月9日
勤務先 秋田銀行湯沢支店
役職 支店長
職業分類
紹介者 小田原豊満
ひとこと



国際ロータリー第2540地区

週報かたがみ

湯上ロータリークラブ

2025-26 第33号

会長 佐々木 徹

第2792例会

2026/3/24

「ブルーメッセあきた」情報研修室

◇13:00 点鐘

◇ロータリーソング 「我らの生業」

◇米山奨学生フォンさんへ奨学金の贈呈



◇会長の時間

皆さん今日も大変ご苦勞までございます。来週は第5火曜ということで休会になり、今日が3月最後の例会になります。去年の7月から会長を拝命して9ヶ月ですから3/4です。あと3ヶ月頑張って働きたいと思っております。会社は3月が決算で今週、来週とちょっと忙しくしているところです。

食事中に松の木が枯れて桜にしようかという話がありました。我が社にも立派な松が2本あったのですが2本とも松食い虫にやられ12月頃だったか全部切って、根も取ってもらいました。そこに桜を植えようと思い、この前の土曜日にむつみ造園にお願いして松の植えてあったところに桜を植えました。毎日水をやってくださいと言うので今朝も水をやって来ました。ネットで調べたら秋田市は4月9日頃に開花だそうで13日頃で満開でしょう、という予想でした。咲くだろうかと少し楽しみにしております。枯れた松はすぐ枝張りの良い松だったのもったいないなと思っておりますが、今天王の海岸も松枯れが酷くてだいぶ景観が変わってしまいました。私は毎日あの海の通りを走ってくるのですが、前は日陰の中を走っている雰囲気でしたが今は水平線がずっと見えてずいぶん見晴らしが良くなりました。ちょっと調べてみると、松枯れが最初に確認されたのが1982年だそうです。40数年前、最初潟湖の松で松食い虫が確認されたとのこと。いわゆる夕日の松原は飯島から天王にかけて海岸線ずっとですが随分有名になりました。あそこをたどると、江戸時代はすごい荒れ地で、いわゆる砂丘地帯、強い風が飛んでくる、そして塩害、これらによって農地や家屋が大変な被害をずっと受けていたそうです。そこで享保年代、大体300年ぐらい前に地元の住民が松を植えたのがきっかけだそうです。さらに文化年代、1800年代には栗田定乃丞が本格的な砂防林作りに成功した。この辺が砂防林、いわゆる夕日の松原の始まりのようです。明治から昭和にかけては公共事業として県や村が主体になり海岸砂防事業として継続的に植林整備を始めたこととあります。長年の積み重ねで現在の大規模な松林へ成長したということです。国道から海側は全然ダメで、山側の方も見てくるとずいぶん枯れていて、いつ処分するんだろうか、あれがなくなったら大変なかな、そんな感じで見てきました。夕日の松原は長さが14km、面積が

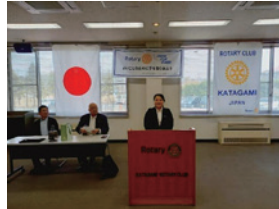
◇フォトギャラリー



フォンさんに奨学金の贈呈



帰省していたフォンさんから土産



フォンさんのスピーチ



会場の様子



例会メシはお蕎麦



お土産はインスタントコーヒー
ベトナムで有名だそうです

事務局：秋田県湯上市昭和豊川竜毛字山ノ下1-1 昭和総合開発株式会社 内

(ブルーメッセあきた 道の駅しようわ)

幹 事：三浦 将人 E-mail: masa3no@hotmail.co.jp

国際ロータリークラブ
第2540地区
(秋田県) rotaryintaitionsi District
2540
AKITA JAPAN
\$ \$ ロータリーレート \$ \$
2026年 3月：156円/USD

会長 泉谷 昭一
幹 事 田口 憲寿
例会日 12:30~13:30 (毎週月曜日)
18:30~20:30 (第3月曜日夜間)
例会場 大曲プラザつみ
事務所 大曲大町通町8-15
TEL 018-63-0537
FAX 018-63-0660

第2540地区 大曲仙北ロータリークラブ週報

■第1474回 通常例会 2026・3・30

本日の出席	会員数	12
	出席対象会員数	12名
	出席者数	8名
	出席率	67%
	メイク	枚
	出席率	%

- 開会点鐘
- ロータリーソング斉唱
- 開会宣言
- 四つのテスト
- お客様のご紹介
- 会長の時間
- 幹事報告
- ニコニコ発表

- 出席会員
- ・泉谷昭一 会長
- ・田口憲寿 幹事
- ・佐藤 憲理事
- ・佐々木セツ子 会計
- ・草薺渉 理事
- ・伊藤隆久 奨学理事
- ・伊藤佐代子

2026-2027年度会長・幹事
会長 田口憲寿
幹事 伊藤隆久 奨学理事
宜しくお願い致します。



銘メシ



幹事報告

★ 会長エレクト・ラーニングセミナー (PELS)

日時 4月18日 (土)
登録受付 12:00~
本会議及び分科会 13:00~17:40
懇親会 17:45~18:45
会場 ルネッサンスガーデン プラザ杉の子
議程 ①クラブ会長エレクト及び次期クラブ幹事研修
会場 ルネッサンスガーデン プラザ杉の子
登録料 3000円 懇親会費 8000円
参加者 泉谷昭一 会長

◎ 2026-27年度 地区補助金申請受付について

申請書受付: 4月1日~5月15日

◎ 会員拡大強化についてお願い。

・グループ内または複数グループ内での衛星クラブ設立について

△ 6クラブ合同例会案内届く

角館ロータリークラブより
日時 4月22日 (木) 18時~
会場 グランガーデン角館
登録料 8,000円

△ 湯沢南ロータリークラブ創立60周年お知らせと御礼

1966年の創立から本年5月16日をもって60周年を迎えることとなります。1999~2000年度、京野学会員、2021~22年度には宮原保夫会員をガバナーに選出しました。旧来であれば地区内RC皆様に周年祝賀会のご案内を差し上げることですが、近年の国際ロータリーの指導方針の「クラブの持っている人財、仏的リソースは出来るだけ単社活動に専らよ」という趣旨に添い、少人数クラブで過重負担も出来ぬ事情もあり、湯沢市内の近隣4クラブ様のみのご案内を差し上げ、記念の催しをいたします。

週報・会報クラブ発行状況 3月

(5/13現在)

- 週報・会報を発行されましたら、ガバナー事務局までお知らせください。
- HPに掲載するとともに、折につけてガバナー一月信に抜粋して掲載させていただきます。

所属RC	合計発行数
花 輪	3
鷹 巣	2
十和田秋田	3
五 城 目	3
湯 上	3
山 本	
秋 田 南	3
秋 田 西	1
大 曲 南	2
大 曲 中央	3
大 曲 仙 北	5
湯 沢	4
横 手 南	4

2026年3月会員数の増減

分区	クラブ名	会 員 数				増減	
		2025年 7月1日(A)	2026年 3月末(B)	うち 女性	うち 40歳未満	増減数 (B)-(A)	
北 区	大館・鹿角	大 館	35	37			2
		花 輪	20	19	0	0	-1
		鷹 巣	7	5	1	0	-2
		大 館 北	14	13	2	1	-1
		十和田秋田	27	25	1	1	-2
		大 館 南	31	31	0	2	0
		大 館 中央	15	13	1	0	-2
	能代・男鹿	能 代	47	53	9	1	6
		男 鹿	8	9			2
		二 ツ 井	5	5			0
		五 城 目	12	11			-1
		潟 上	28	28			0
		男 鹿 北	10	6			-4
		山 本	12	11	0	0	-1
能代白神	14	14	6	0	0		
中 区	秋 田	秋 田	112	112	6	3	0
		秋 田 東	83	76	5	1	-7
		秋 田 港	41	40	8	0	-1
		秋 田 北	55	54	4		-1
		秋 田 南	42	42			0
		秋 田 中央	41	41			0
		秋 田 西	21	22	3	2	1
	本荘・由利	本 荘	36	35			-1
		矢 島	7	7			0
		象 潟	9	9			0
南 区	大曲・仙北	大 曲	53	52	3	2	-1
		角 館	13	14			1
		大 曲 南	15	14	2	0	-1
		大 曲 中央	11	12			1
		田 沢 湖	20	19			-1
	大曲仙北	12	12	6	1	0	
	横手・湯沢	湯 沢	70	68	2	4	-2
		横 手	53	51			-2
		横 手 南	69	64			-5
		西馬音内	15	12			-3
湯 沢 南		21	20	1	1	-1	
稲 川	15	15	3	0	0		
横 手 東	12	13	0	0	1		
合 計		1,137	1,110	68	19	-26	

- ① 未提出のクラブはマイロータリー参照
② 40歳未満の会員数は未記入のクラブが多いため回答があったクラブのみの集計